

Takara standard

PRESS RELEASE

[システムキッチン・バスのメーカー「タカラスタンダード」による報道発表資料]

報道関係者各位

NO.29-27

2018年3月28日

タカラスタンダード株式会社

代表取締役社長 渡辺 岳夫

シンガポール、台湾、中国、ミャンマー、ベトナム、韓国に次ぎ、 カンボジアの現地販売店ショールームにて販売をスタート！

～アジア各国でホーローが人気の理由とは？～



タカラスタンダード株式会社は、現地販売店（マサカツ鋼材カンボジア株式会社様）のショールームオープンにあたり、当社商品（システムキッチン、洗面ユニット、エマウォール）の展示をサポート、カンボジア・プノンベンにて販売をスタート致しました。

当社は明治45年の創業以来、ホーロー製品を中心として、人々の生活の向上に貢献してまいりました。海外へ輸出を始めてから40年、海外での現地展示店拡大を本格的に始めてから約3年が経ちます。これまで海外販売店ショールームへの展示を展開したのは、シンガポール、台湾、中国、ミャンマー、ベトナム、韓国であり、カンボジアは7か国目です。現在、アジア各国で約70店の現地販売店ショールームへの展示を展開しています。

● 高温多湿の国では、ホーロー製キッチンが大人気

アジア各国で特に人気なのがホーロー製キッチン。高温多湿な国が多いアジアでは、湿気や熱に耐え、水分や汚れをシャットアウトするホーローの特徴から、様々な国から現地販売したいというお声を掛けていただくことが多く、そういった現地販売店様と協力しながら、今後も海外に力を入れて展開していきます。

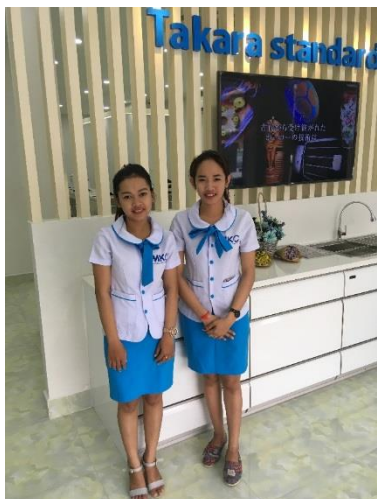
● 海外販売の本格的な取り組みから 3 年経過した今後の狙い

タカラスタンダードは、国内の競合企業の中では比較的后発で海外進出を始めました。取り組み始めて 3 年が経過し、現在では 2015 年度比 300%以上の売上にまで成長致しました。「中期経営計画 2020」では、アジア市場の売上で 15 億円を目標とし、現地販売店の拡大を目指します。今後も 100 年続くタカラの技術を生かして、アジアの地域企業と協力し、現地の生活に根ざしたサービスや商品提案を展開したいと考えています。

● カンボジアでも、きめ細やかな心配りでお客様の心を動かしたい

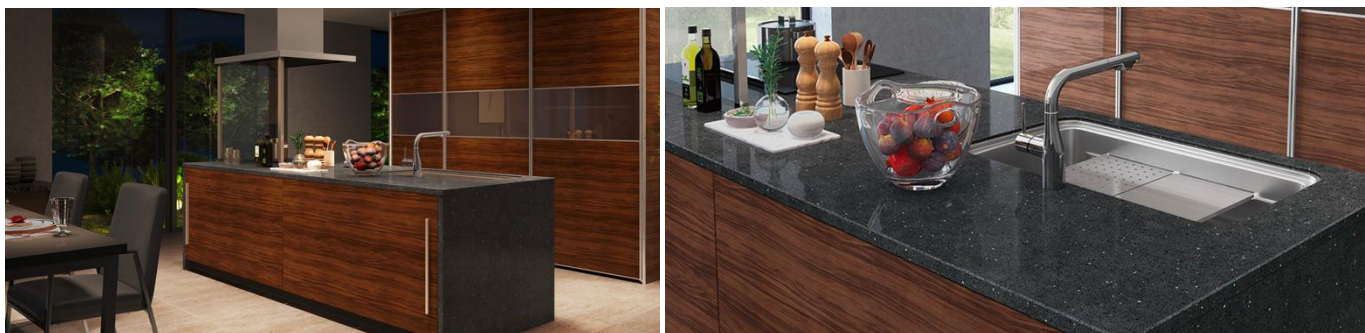
当社は、お客様と一番近いショールームアドバイザーの存在を重要視しています。カンボジアでも日本と同様、きめ細やかな心配りでお客様の心を動かしたいと考えており、今回のオープンに向けて、カンボジアの現地販売店ショールームに着任する現地の外国人アドバイザーに、4 日間（名古屋 1 日間・大阪 3 日間）の来日研修会を実施しました。

当社ショールームアドバイザーによる基本接客術を学ぶショールーム見学や、ホーロー製品の製造工程を学ぶ工場見学など、来日研修を受けたアドバイザーはこの研修会で得た知識をもとに現地販売店ショールームで活躍しています。



ショールームアドバイザーから『家事らくシンク』の説明を受けました
(写真左からBorann(ボラン)さん、Mala(マール)さん、Danisa(デニサ)さん)

●海外で一番の人気商品『レミュー』



『レミュー』は、暮らしの質を高める最高級キッチンです。豊富なカラーバリエーションや多種多様なキャビネットなど、現地仕様の逸品にすることが可能です。

●カンボジア/ショールーム概要

住所：Phnom Penh Specialize Zone, St.04, Phum Komreang,
Sangkat Kontaouk, Khan Posenchey, Phnom Penh.

会社名：マサカツ鋼材カンボジア株式会社

展示品：レミュー（I型、L型）、エマージュ（I型）、エリーナ、ファミーユ、エマウォール（フラット）

〈会社概要〉

タカラスタンダード株式会社

◆設立：明治45年5月30日（創業105年）

◆資本金：263億56百万円

◆売上高（連結）：1,831億円（平成28年度）

◆従業員数（連結）：6,067名

◆事業内容：ホーローを中心としたシステムキッチン・システムバス・洗面化粧台・住宅用トイレ・ホーロー内装材・その他の住宅設備機器の製造販売

以 上